

氏名	原 明子	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	老年看護学、リハビリテーション看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2001 国立療養所東埼玉病院附属看護専門学校/2010 埼玉県立大学保健医療学部/2022 埼玉医科大学看護学研究科				
経歴	2024 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 助教				
所属学会（役職）	日本老年看護学会、NPO法人日本リハビリテーション看護学会（編集委員会指名委員）、日本脳神経看護学会（評議員・編集委員・査読者）、日本看護科学学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	チームで取り組むせん妄ケア予防からシステムづくりまで第2版	共著	あり	医歯薬出版株式会社；P162	長谷川真澄、粟生田友子、石井貴男、伊丹久美、川村聡美、木島輝美、高橋孝郎、高橋文香、鳥谷めぐみ、新山和也、原明子、松田謙一、道信良子、矢吹みどり、山内典子、山下いずみ、綿貫茂明	2025.7
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	就学中の外傷により高次脳機能障害のある子を養育する親の経験	共著	あり		日本リハビリテーション看護学会誌、15 (1)、40-47	原明子、粟生田友子
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	介護者なきあとの生活に対する高齢介護者の捉え - 高次脳機能障害者に焦点を当てて -	共同		日本リハビリテーション看護学会第37回学術大会、石川県	○原明子、丸山優	2025.11
2	リハビリテーションにおける自主トレ・介護方法指導書作成アプリの開発（第1報）	共同		第33回埼玉県理学療法学会、埼玉県	○田口孝行、原明子、丸山優、菊地裕美、大塚俊太郎、木勢峰之、藤崎大輔、堀切康平、国井朋弘、宇津野亮治	2026.1
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	新人看護師が直面する生活援助技術における困難感に関する文献レビュー	共著		埼玉県立大学奨励研究発表会	○波多野真弓、東口晴菜、阿部真純、原明子	2026. 2
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	2025年度埼玉県立大学奨励研究費			新人看護師が直面する生活援助技術における困難感に関する文献レビュー	研究分担者	2025.4～2026.1

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	老年看護学Ⅰ（総論）		8	老年期を生きる高齢者の特徴について学生が、知識を深め看護が考えられるための講義やワークが円滑に行えるようサポートした。対面・遠隔での学生・高校生対応を行った。
2	認知症看護		8	学生が認知症に関する知識を深め看護が考えられるための講義を担当した。また、講義やワークが円滑に行えるようサポートした。
3	老年看護学Ⅳ（地域とケアシステム）		8	実習での経験や事例を通して地域ケアシステムを活用した地域での生活について学生が主体的に考えられるよう講義を一部担当し、グループワークをサポートした。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	老年看護学Ⅱ（援助技術）		15	高齢者のリハビリテーション看護に関する講義を担当した。レクリエーション・排泄・口腔ケア・移乗移動の演習やグループワークでは学生が主体的に実践できるようにサポートした
2	老年看護学Ⅲ（看護過程）		15	グループワーク・発表会が円滑に運営でき、事例の高齢者の全体像をアセスメントし、必要な看護課題の抽出ができるようサポートした。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	老年看護学実習Ⅰ		2025.4～2025.6	2か所の老人福祉センターで看護学科1年生16名を担当し、元気な高齢者とのコミュニケーションを中心とした実習が行えるよう支援した。
2	総合実習		2025.4～2025.7	回復期リハビリテーション病棟で看護学科4年生3名を担当した。学生が患者の強みを活かした看護実践や看護展開を学生が主体的に思考・実践できるよう支援した。
3	老年看護学実習Ⅱ		2025.10～ 2025.12	回復期リハビリテーション病棟で看護学科3年生を合計23名担当し、患者の強みを活かした看護実践や看護展開を学生が主体的に思考・実践できるよう支援した。
4	IPW実習		2025.8～2025.10	教員ファシリテーターとして1チーム6名の学生を担当した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4～2026.1	主指導	2名 副指導 2名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	チームビルディング	社会法人誠会	チームビルディングの研修講義・演習	2025.6～7
2	2025年度専門職連携を学ぶ講座	埼玉県立大学	チームワーク研修	2025.5
3	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	あなたの演技が医療を変える 模擬患者の役割を学ぶ	2025.11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	NPO法人日本リハビリテーション看護学会	編集委員会指名委員		2025.4～2026.3
2	日本脳神経看護学会	編集委員・査読者		2025.4～2026.3
3	日本脳神経看護学会	評議員		2025.4～2026.3

(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	八潮中央総合病院看護部	看護研究指導	2025.4～2026.3
2	地域貢献活動	埼玉県社会福祉事業団	インドネシアのポリテクニク国立看護大学の学生との交流会	2025.10
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	ダイバーシティ推進委員会		2025.4～2026.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス（実習室見学）		2025.8
3	大学広報活動	【実習室見学対応】東京都立昭和高等学校		2025.5
4	実習計画調整会	看護学科実習関連の運営		2025.4～2026.3
5	ヒューマンケア実習室管理・運営	ヒューマンケア実習室の管理		2025.4～2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			